

ボランティア活動のための月刊情報誌

Volunteers

ボランティアーズ 京都

12月号
2022年217号

子どもを取り巻く

わくわく!

学び!

子どもの成長を応援する **ボランティア**



INDEX

子どもを取り巻く わくわく! 学び!

子どもの成長を応援するボランティア..... 2~5

ボランティア、イベント・講座情報 他 6~7

福祉ボランティア活動の情報を発信しませんか?..... 8

※状況によって活動が変更になる場合があります。主催団体にお問い合わせください。

子どもを取り巻く **わくわく!** **学び!** 子どもの成長を応援する **ボランティア**

学校以外にも子どもの学ぶ場がたくさんあります。
地域の中で子どもも大人もともに学び、成長できる場を紹介します。

地域に根差す学びの **場** を目指して

おうちスクール まなviva

▶遊びは学び 子どもの可能性を伸ばす

まな viva は、関西圏の大学生が活動するまちづくり団体「一般社団法人京都すまいるプロジェクト」内の活動として、科学遊びや文化体験等を通して、子どもが主体的に学ぶ場を作っています。

糖度の異なるジュースを使って比重を学んだり、わなげや魚釣りゲームとクイズを組み合わせるなど、楽しく学びながら、子どもの可能性を伸ばしていきたいと考えています。

また、「ペットボトルキャップ積み」「色水遊び」等、家で簡単にできる遊びをInstagramで発信し



夜空ワークショップ

日 時 12月10日(土)16:00~18:00

クリスマスパーティー

日 時 12月24日(土)14:00~17:00

場 所 WaGaYa(中京区西ノ京西月光町18-3)

対 象 未就学児~小学生

参加費 無料

申 込 メールで申込要

※件名に「まなvivaあて」と入れてください。

おうちスクール まなviva

Instagram @cocktail_manaviva

メール kyoto.smile.project@gmail.com

て、子どもが家の中でも楽しく過ごせるよう提案しています。

▶まなvivaが成長できる場に

コロナ禍で集まつの催しができない期間が続きましたが、その間も「活動は続けよう」とオンラインで企画会議をし、助成金申請をしながら、活動に備えてきました。

メンバーも大学の授業や就職活動がオンラインになるなど、人と接する機会が減少するなか、まな viva はやりがいを感じられる大きな支えでした。お互いの意見を認め合いながら、納得するまで話し合ってきたことが今のまなvivaを作っています。

▶子どもの喜ぶ声に大人も集う

月2回のイベントの際は、ペットの散歩をしている人がのぞいてくれたり、近所の公園で遊んでいる親子が立ち寄ってくれるなど、地域に溶け込みは始めている実感があります。今後さらに、地域の子どもの学びの場として認知され、人が集う場になればと考えています。



Instagram



メール



自然を **知** る機会を作る

京都科学読み物研究会

▶ 身近で学ぶ 学び続ける

京都科学読み物研究会では「本から自然へ 自然から本へ」をモットーに、親子を主な対象にした「やさしい自然教室」と大人が子ども向けの科学の本を読む「読書会」を開催しています。

「やさしい自然教室」では、「クモ」「昆虫」「きのこ」「科学実験」等のテーマに沿って、宝ヶ池や吉田山、京都御苑など京都市内の自然が豊かな場所で、専門の知識を持った先生を招いて観察会を行っています。自然が好きな子どもはもちろん、昆虫が苦手であっても、観察対象のトンボやシダを見つけた喜びや、観察から気づいた疑問や発見を共有する楽しさを味わうことができます。また、身近な場所で自然教室を開催することで、興味を持った子どもは



自然教室「コケ観察」@南禅寺

四季を通じて気軽に観察に行くことができ、家庭でも子どもの「知りたい」「学びたい」気持ちをはぐくみ続けることができます。

▶ 工夫を重ね、活動を続ける

メンバーも自分が興味を持ったテーマで企画した

やさしい自然教室

日 時 年6回 土曜日または日曜日の午前
(今年度は終了。来年度の予定はブログで確認)
参加費 会員とその家族(高校生～大人) 300円/人
(小学生・中学生) 200円/人
会員外(小学生～大人) 500円/人
申 込 メールで申込要

読書会

日 時 主に第4火曜日(8・12・1月除く)10:00～12:00
次回2月21日(火) 詳細はブログで確認
場 所 ハートピア京都(中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375)
参加費 無料(会員外は資料代要)
申 込 メールで申込要

京都科学読み物研究会

ブログ <https://blog.goo.ne.jp/kyotokagakuyomimono>
メール kyotokagaku@yahoo.co.jp

り、パソコンでの会報誌やブログの編集作業に携わりながらよりよい学びの場を作っています。

長年申込なしで気軽に子どもが参加できる機会として開催してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で開催回数を減らしたり、定員を設定して開催するようになりました。参加をお断りすることが増えたことは残念ですが、子どもが毎回楽しみに待っていることは、活動の励みになっています。

時代に合わせて、自然教室の運営は柔軟に変更していますが、変わらないことは本と自然から学びを深める会のモットーと、子どもの喜ぶ顔です。

▶ 活動の継続が学びの循環に

40年を超える活動の中で、多くの子どもが自然教室で学んでいます。参加していた子どもが教室開催や会報誌の作成に手を貸してくれたり、大学で自然科学を学ぶようになったり、大人になってから自分の子どもと参加するなど、子どもの成長を見ることができることもメンバーの大きな喜びです。

身近な自然を入口に、子どもの世界を広げるきっかけを作り、子どもも大人も楽しんで学べる「やさしい自然教室」が果たす役割はこれからも大きいと考えています。



科学あそび「顕微鏡マスター」



読書会

ブログ



メール



性を通して「自分を大切にする」「他の人を思いやる」

お客様がいらっしゃいました。

▶自由に生き方を選択できる

お客様がいらっしゃいました。は、「生理の貧困」をはじめ、生理に悩む人への支援、生理への理解促進等を目標に活動する大学生・大学院生の団体です。

出前授業「性のお話」では、性別に関係なく生き方を自由に選択できることを、子どもが自分の好きな色や将来の夢から考えたり、生理になる仕組みや体調・こころの変化、生理用品の使い方についても学びます。

「好きな人はいる?」という設問から、「異性でも同性でも好きになってもいいし、誰のことも好きにならなくてもいいので、自分と他の人の気持ちを尊重しよう」と講師を務めるメンバーが子どもに語りかけます。

▶知ることで正しい対応を

この日の出前授業では、「男の子らしいね」「女の子っぽいね」などの言い回しにピンとこない様子の子どもの反応が想定外で、「今の小学生はそんなことを言われない世代なのかも」とメンバーが戸惑

う場面もありました。

授業後は、会場の Colis 西陣の代表と、メンバーで授業について振り返りました。「小学生より上の世代の方が、『男らしさ』『女らしさ』を言われる機会が増えるのかな」「『異性の子どもに対して、きちんとした知識を教えることは難しい』と考える保護者も少なくない」「男の子が自分の性を学ぶ機会もあった方がよいのでは」「ジェンダーと身体の性の話は分けて学んだ方がわかりやすいのでは」等、今後の授業の組み立てについても話しました。

▶声を上げにくい人に寄り添う

お客様がいらっしゃいました。は、コロナ禍で注目されるようになった経済的な理由で生理用品を購入できない「生理の貧困」をきっかけに、生理用品の寄付受付や配布活動とともに、生理の知識を SNS で発信しています。生理に関する知識がないことや経済的な問題で、生理のことで一人で悩む子どもや大人への支援を続けています。

出前授業

対 象 学校、施設、子ども食堂などを会場に、
小学3～6年生の子ども
(希望があれば異なる年齢の子どもも可)

講義時間 60分(目安)

費 用 300円+講師の交通費

申 込 申込フォームで申込要

※開催予定日の1ヶ月前までにご相談ください。

申込先



生理用品の寄付受付活動

回収ボックスを設置しての回収・郵送受付の他、Amazon ほしいもののリストからの寄付等、下記ホームページかInstagramをご確認ください。

生理用品の配布活動

Instagramで、日時・場所を広報。
月1回程度開催。



左 Colis 西陣代表

お客様がいらっしゃいました。

ホームページ <https://periodiscoming.org/index.html>

Instagram @periodiscoming

Twitter @periodiscoming

ホームページ Instagram ツイッター



● Colis 西陣

ホームページ <https://yumecan.wixsite.com/colis-nishijin>



ホームページ

「みんなが作る」はめんどくさくて、**楽**しい

あきちの学校

▶自分の思いを言おう

毎週水曜日開催のあきちの学校は、子どものタイミングに任せながら、午前はみんなで詩を朗読したり、自分でも詩を作ったり、数字や物事の仕組みのふしぎについて考える時間、午後はやりたいことを話し合っ、さまざまな活動をする時間としています。

学校に行かない小学生の二人が会って、不登校になった気持ちを話し合えたことがきっかけで、平日の昼間に気兼ねなく行ける場所を作りたいと思い、あきちの学校をはじめました。参加する子どもの「やってみたい」「学びたい」気持ちを第一に、自分で選択することを大切にしています。

「テレビ番組のピタゴラスイッチをやってみよう」という意見から、段ボールなどで道を作って、ボールをゴールへ転がす装置を作ったり、「世界中の人が楽しめるカードゲームを作りだして売りたい」と、既存のカードゲームの仕組みを学んで、新しいゲームを考え出すなどチャレンジしています。

一つのことを集中してやりたい子ども、他の遊びを挟みながらやりたい子ども、気が向くまでのんびりしている子どもなど、全員が同じ行動をしなくても、みんながひとりの空間で楽しんでいます。

▶全てが学びに

昼食は作りたい子どもが野菜を切ったり、ごはんを炊いたり、レシピを書き留めるなど、自然に分担が決まります。「あきちの学校を広報しよう」と決めた時は、「何を伝えたいか」「どんな形で作るか」など話し合っ内容を決め、文章を考える、清書する、絵を描くなど、みんなで力を合わせてチラシを作りました。

また、昼食代や活動費等の会計や参加費の設定も子ども自身が行っています。

▶来る人みんなが担い手に

あきちの学校では、話すことが苦手だった子どもが元気にみんなと遊ぶようになったり、あまり食べられなかった子どもがごはんを食べきれるようになったり、「詩なんか書けない」と言っていた子どもが自分のこころを表現できるようになるなど、自分の思いを話すことや他の人の話を聞くことを通して、お互いを大切にしながら過ごしています。

学校に行っている人も行っていない人も、いっしょに楽しもう、学ぼうと思う人であれば、大人も子どももあきちの学校にきてほしいと考えています。



お手製のピタゴラスイッチ



新しいカードゲームを考案中



昼食作り

あきちの学校

ホームページ <https://a.kokyuu.org/>

ホームページ



おわりに

「子どもに何かしたい!」とさまざまな団体が考えて取り組んでいます。あなたも活動に参加したり、寄付で応援したり、できることから始めてみませんか。

セルフヘルプ(自助)グループ

下京区 しんどさを抱えるアダルトチャイルドの方

ミーティングにご参加ください

ホームページ



ACA (アダルト・チルドレン・アノニマス) は、子どもの時期をアルコールの問題やその他の機能不全のある家庭で過ごした成人 (=アダルト・チャイルド) の共同体です。

あなたがもし問題を持っていると感じていたり、日々の生活にストレスがあるなら、気軽にミーティングで話してみませんか。

① 第1・2・4・5火曜日 19:00 ~ 20:00

🏠 ひと・まち交流館 京都 2階

🚌 市バス 4・17・205「河原町正面」下車すぐ、京阪電車「清水五条」徒歩8分

👤 AC(アダルト・チャイルド)本人

📝 申込不要。直接お越しください。

ACA京都 夜会

🌐 <https://aca-japan.org/>

ボランティア募集

京都市内「学童クラブ」で子どもたちと!!

障がいのある子の
活動サポートを!!

ホームページ



京都市の児童館・学童保育所ではひとり親家庭、共働き家庭、その他の事情で昼間留守になる家庭の小学生を、放課後お預かりする「学童クラブ事業」を行っています。

「学童クラブ」では、障がいのある子どもたちも障がいのない子どもたちも、絵本を読んだり、ゲームをしたり、屋外で遊んだりとともに楽しい時間をすごしています。この障がいのある子どもの活動のサポートをしてみませんか。

① (平日) 放課後~18:30

(土曜日・長期休業中) 8:00~18:30

※相談に応じます

🏠 京都市内の児童館・学童保育所

※ご希望をお聞きし、調整いたします。

👤 概ね18歳以上(高校生不可)~70歳以下で健康な方

¥ 謝金 1時間 700円

📝 電話で事前連絡の上、登録説明会(原則毎週金曜日 11:00~約1時間)にご参加ください。

🗣️ ボランティア保険加入(費用は連盟負担)

公益社団法人京都市児童館学童連盟(担当:梅村)

南区東九条東山王町 27番地 元山王小学校北校舎 2階

📞 075-682-6260 FAX: 075-682-6263

✉️ tougou@kyo-yancha.ne.jp

🌐 <http://www.kyo-yancha.ne.jp/index.html>

イベント・講座

右京区 アメリカからの実力派シンガーによるコンサート

ハートフルトポス
クリスマスフェスティバル2022

ホームページ



【第一部】精神障がいのある、当法人運営グループホームの入居者様による体験談や聖書劇の他、ゴスペルバンド演奏など。

【第二部】大リーグの開会式で国歌を歌う実力派シンガーによるクリスマスコンサート。

共に素晴らしいクリスマスのひと時を過ごしましょう。

① 12月7日(水) 13:30~16:00

🏠 右京ふれあい文化会館

(右京区太秦安井西裏町 11-6)

🚌 市バス「右京ふれあい文化会館前」下車すぐ、JR山陰本線「花園」徒歩4分

👤 どなたでも

¥ 無料

👤 400名(事前申込でお席の確保が可能)

📝 事前申込される場合、電話で申込(要 ①名前 ②連絡先 ③人数)

特定非営利活動法人ハートフルトポス(担当:高橋)
北区大宮開町 21

📞 075-432-8717 FAX: 075-432-8718

🌐 <http://www.heartfultopos.or.jp>

下京区 ボランティア団体の健康診断

ボランティア団体運営のコツ講座

申込先



団体の運営はうまくいっているのか、フローチャートを通して客観的に団体の健康状態を診断し、講義や他団体とのグループワークを通して解決を探る講座です。さまざまなグループの意見をまとめて活動のヒントを見つけよう!

<講師>京都光華女子大学 教授 石井 祐理子 氏

① 12月9日(金) 19:00~20:30

🏠 ひと・まち交流館 京都 3階 第5会議室

🚌 市バス4・17・205「河原町正面」下車すぐ、京阪電車「清水五条」徒歩8分

👤 よりよいボランティア団体の運営に興味・関心のある方

¥ 無料

👤 20名(先着順)

📝 申込フォームか電話で申込

(要 ①氏名 ②団体名 ③電話番号 ④メールアドレス)

京都市福祉ボランティアセンター

📞 075-354-8735 FAX: 075-354-8738

✉️ v.info@hitomachi-kyoto.jp



北区 この1年間を語り合い、笑顔で交流する場

ハルハウスのクリスマス会



食べ物を持ち寄って歌をうたったりビンゴゲームで楽しむクリスマス会です。参加者同士でプレゼント交換もします♪2階が吹き抜けで広々とした空間です。

★毎週木曜日の11:00～14:00に昼食交流会もしています。(食事代500円)

●12月18日(日) 16:00～20:00

🏠 (財) まちの学び舎ハルハウス
(北区紫野十二坊町16-16)

🚗 市バス「ライトハウス前」徒歩1分

👤 どなたでも

¥ 無料(食べ物かプレゼントを一品持ち寄りください)

👥 30名(事前申込優先)

📝 事前申込される場合、電話で申込

(財) まちの学び舎ハルハウス(担当:丹羽)

北区紫野十二坊町16-16

☎ 075-451-6733

✉ niwa@kunihouse.jp

🌐 <http://www.kunihouse.jp/>

下京区 kyotoこころつながるプロジェクト

思いを聴く ～当事者・当事者家族シリーズ～



●12月22日(木) 19:00～20:30

<テーマ> 摂食障害

<ゲスト> NPO法人あかりプロジェクト みか氏

<ファシリテーター> 精神保健福祉士 白水育世氏

●2023年1月31日(火) 19:00～20:30

<テーマ> 身体障害

<ゲスト> 公益社団法人京都市身体障害児者父母の会連合会
岡千栄子氏、清野嘉奈子氏

<ファシリテーター> 精神保健福祉士 白水育世氏

🏠 ひと・まち交流館 京都 3階 第5会議室

🚗 市バス4・17・205「河原町正面」下車すぐ、京阪電車
「清水五条」徒歩8分

👤 興味・関心のある方

¥ 無料

📝 申込フォームで申込(要 ①希望日 ②氏名 ③電話番号 ④あなたのお立場 ⑤ゲストへの質問)

京都市福祉ボランティアセンター

☎ 075-354-8735 FAX: 075-354-8738

✉ v.info@hitomachi-kyoto.jp

下京区 ボランティアに興味がある人集まれ!

Let'sボランティア! ボランティア入門講座



ボランティアをはじめたい! そんな方にボランティアとは? から活動先の探し方などいっしょに疑問や不安を解決する講座です。

講座の後半は実際に活動をされているボランティアさんをゲストにお招きし、活動に至った経緯や活動のやりがいなどをお伺いします。

●12月19日(月) 10:00～11:00

ゲスト: 京都 PANA-ALC

●2023年1月24日(火) 14:00～15:00

ゲスト: NPO 法人 Reframe

※それぞれ1回完結講座です。

🏠 ひと・まち交流館 京都 3階 第5会議室

🚗 市バス4・17・205「河原町正面」下車すぐ、京阪電車
「清水五条」徒歩8分

👤 ボランティア活動をはじめたい方、興味・関心のある方

¥ 無料

📝 申込フォームか電話で申込(要 ①希望日 ②氏名 ③所属 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥ボランティア活動経験の有無)

京都市福祉ボランティアセンター

☎ 075-354-8735 FAX: 075-354-8738

✉ v.info@hitomachi-kyoto.jp

助成金情報

近畿ろうきんNPOアワード



本アワードは、ろうきんの融資事業(教育ローン)の新規融資額に応じた助成金を当金庫が拠出して、「子育て支援」事業を応援するものです。子どもたちや子育てに関わる支援など「未来に活かす」多彩なプログラムの応募を、心よりお待ちしております。詳しい要項等はホームページよりご確認ください。

対象事業: ①子どもの成長を応援する事業

②子どもの環境を整える事業

助成金額: 上限50万円(助成金総額 最大250万円)

申請期間: 12月1日(木)～2023年1月31日(火) 必着

対象団体: 近畿2府4県に主たる事務所を置く NPO
法人と一般社団法人(非営利型)、法人格
のない任意団体

近畿労働金庫

大阪市西区江戸堀1-12-1

☎ 06-6449-0842

受付 月～金9:00～17:00(祝日、12/31～1/3は除く)

🌐 https://www.rokin.or.jp/npo/npo_award/





福祉ボランティア活動の情報を発信しませんか？

いっしょに活動してくれる仲間を増やしたい！
イベントを開催するのでもっと多くの人に参加してほしい！
そんな皆さんを京都市福祉ボランティアセンターも応援します。



情報を お寄せください

- ・ボランティア募集
- ・ボランティア提供
- ・イベント・講座
- ・物品募集
- ・セルフヘルプ（自助）グループ

京都市福祉 ボランティアセンターの ホームページに掲載

〔公開期間〕
最大3か月

期日等の条件が合えば 『ボランティアーズ京都』 （毎月1日発行）にも掲載

掲載希望号	情報発信シート 提出締切
2月号	12月15日
3月号	1月15日
4月号	2月15日
5月号	3月15日
6月号	4月15日

※2ヶ月前15日締切

……「情報発信シート」が入力フォームになりました！……
スマホでも、パソコンでも簡単！

<https://forms.gle/9FZenXqZxCTqi5wi6>

※ホームページ・月刊誌に掲載する際は内容を当センターで
編集することがあります。また、掲載をお断りする場合があります。
ご了承の上、お申込みください。

※手書き用の情報発信シートをご希望の方は
お知らせください。



情報発信シート

これだけは押さえておきたい

情報発信の

3つの コツ！

1

ボランティア活動の
魅力が、ぱっと伝わる
見出しでアピール

2

「楽しそう！」
「参加したい！」を引き出そう
わかりやすく、読みやすい量で
活動内容を伝えてね

3

情報にアクセスしやすい
QRコードがつけられる！



『ボランティアーズ京都』
掲載例

下京区 kyotokoころつなぐプロジェクト

思いを聴く
～当事者・当事者家族シリーズ～

●12月22日(木)19:00～20:30

<テーマ>摂食障がい

<ゲスト>NPO法人あかりプロジェクト みか氏

<ファシリテーター> 精神保健福祉士 白水育世氏

●2023年1月31日(土)19:00～20:30

<テーマ>身体障がい

<ゲスト>公益社団法人京都市身体障害者児父母の会連合会

岡千栄子氏

<ファシリテーター> 精神保健福祉士 白水育世氏

会 ひと・まち交流館 京都 3階 第5会議室

市バス4・17・205「河原町正面」下車すぐ、京阪電車

「清水五条」徒歩8分

人 興味・関心のある方 ￥ 無料

☑ 申込フォームで申込(要 ①氏名 ②電話番号 ③あなたのお立場 ④ゲストへの質問)

京都市福祉ボランティアセンター

TEL 075-354-8735 FAX 075-354-8738

E v.info@hitomachi-kyoto.jp

編集・発行／京都市福祉ボランティアセンター

〈設置〉京都市 〈運営〉社会福祉法人京都市社会福祉協議会

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町通五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」3階

TEL 075-354-8735 FAX 075-354-8738

http://v.hitomachi-kyoto.jp/

v.info@hitomachi-kyoto.jp

京都市福祉ボランティアセンター @kyoto_vora

京都市福祉ボランティアセンター

携帯電話から
簡単アクセス



平日(月～土)の
開所時間が
21:00までに
変更になりました。



京都市社会福祉協議会は、KES
ステップ2を取得
し、環境負荷低減
につとめています。



見やすく読みま
ちがえにくいユニ
バーサルデザイン
フォントを採用し
ています。



【交通機関】●京都市バス4・17・205号系統「河原町正面」停留所下車
●京都市営地下鉄烏丸線「五条」下車、5番出口より徒歩約10分
●京阪電車「清水五条」下車、1番出口より徒歩約8分
●立体駐車場 最初の1時間410円、以後30分ごとに200円
(混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください)

【開所日時】●月～土：9:00～21:00 ●日・祝：9:00～17:00
●休館日：第3火曜日(祝日にあたる時は翌日)、年末年始